

番組組

二時

挨拶

吉田後援会会長 土屋善弘

話

「能」と「平家物語」

文学博士
同志社大学嘱託講師
木谷真紀子

二時半頃

仕舞

清経 クセ 橋本 雅夫 吉川 喜市
千手 浦部 好弘 勝部 延和
船辨慶 キリ 井上 裕久 浅井 通昭
能

吉田 潔司
橋本 光史
浦部 幸裕

吉田 篤史

土蜘蛛

江崎金治郎

石井 保彦 前川 光範
曾和 尚靖 森田 保美

江崎 敬三
和田 英基

替間

茂山 良暢
山口 耕道

寺澤 幸祐
橋本 雅夫
橋本 擴三郎

吉川 喜市 勝部 延和
立花 香寿子 宮田 宏之
吉浪 壽晃 浦部 好弘
佐伯 紀久子 寺澤 忠芳

附祝言

終了 四時頃

【能「土蜘蛛」あらすじ】

病気中の頼光の所に、胡蝶という女が薬を持って見舞いに来る。その後、夜になると今度は僧が現れ病状を問うので頼光が怪しむと、千筋の糸を投げかけてきたので、頼光は枕元にあった太刀で斬りつけると形を消して消え失せる。 一中入一

その物音に驚いた獨武者がかけつけ、頼光の話聞き、先に斬りつけた血の跡をたどって退治に向かう。 一狂言一

その後、獨武者一行は古塚にたどりつきその塚を崩すと、土蜘蛛の精魂が現れて千筋の糸を投げかけてくるが、それを退治し都に帰るのである。

吉田 潔司

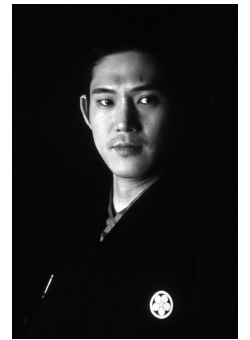
シテ方 観世流準職分
重要無形文化財
能楽(総合指定)保持者
1942(昭和17)年生まれ



- ・幼少より京都にて井上嘉介師、父 吉田佳弘に師事。6歳にて初舞台。同志社大学在学中に井上師の内弟子として修行。
- ・昭和47年に独立。石橋・乱・道成寺・砧・求塚・清経(恋の音取)・正尊を開曲。
- ・吉田嘉謡社二代目社主として、平成4年より京都で「花の能」を自主公演するなどの演能活動の一方で、京都府各所(京都・向日・福知山)・広島県各所(尾道・鞆・福山)に稽古場を持ち、謡曲・仕舞の指導を行っている。

吉田 篤史

シテ方 観世流準職分
1974(昭和49)年生まれ

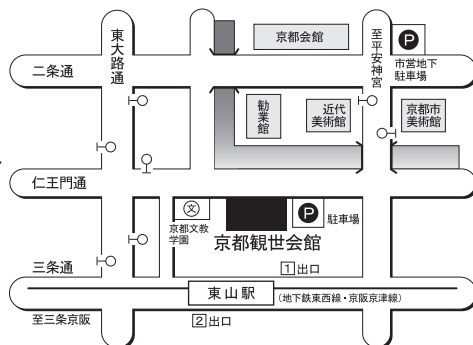


- ・幼少より京都にて井上嘉介師、祖父 吉田佳弘、父 潔司に師事。3歳「鞍馬天狗」花見にて初舞台。同志社香里中・高へ進学、同志社大学在学中に井上師の内弟子として修行。
- ・平成13年に準職分を取得し独立。石橋・乱・千歳を開曲。
- ・吉田嘉謡社副社主として、平成4年より京都で「花の能」を自主公演するなどの演能活動の一方で、京都府各所(京都・向日・南丹)・岐阜県各所(大垣・瑞穂・岐阜) 広島県安芸郡・東京(本年6月より開講予定)に稽古場を持ち謡曲・仕舞の指導を行っている。

《お客様へお願い》

- ◇テープ録音・ビデオ撮影はお断りします。
- ◇事務局で許可した以外の方の写真撮影はお断りします。
- ◇場内では携帯電話等の呼出音はお切り下さい。
- ◇都合により出演者に変更がある場合がありますので、あらかじめご了承下さい。
- ◇東隣に有料駐車場(20台程度)があります。満車の場合は通路左寄(数台・有料)または、岡崎公園市営地下駐車場をご利用下さい。

《京都観世会館ホームページ》
<http://www.kyoto-kanze.jp>



- JR京都駅から市バス[5][100]で「京都府会館美術館前」下車(乗車時間約30分)市地下鉄「烏丸御池」にて地下鉄東西線乗換え「東山駅」下車(乗車時間約20分)
- 阪急河原町駅から市バス[31][46][201][203]で「東山仁王門」下車(乗車時間約15分)
- 京阪三条駅から市バス[5][27]で「京都府会館美術館前」下車(乗車時間約7分)地下鉄東西線で「東山駅」下車(乗車時間約1分)
- JR二条駅から地下鉄東西線で「東山駅」下車(乗車時間約8分)
- 山科・醍醐方面から地下鉄東西線で「東山駅」下車(乗車時間約9~17分)
- 地下鉄東西線「東山駅」から徒歩約5分